



《9月予定》

1	金	休み
2	土	休み
3	日	
4	月	9月授業開始
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	授業 あります 敬老の日
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	授業 あります 秋分の日
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	9月授業終了



《10月予定》

1	日	
2	月	10月授業開始
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	10月授業終了
29	日	休み
30	月	休み
31	火	休み
11/1	水	休み
11/2	木	休み
11/3	金	授業 あります 11月授業開始 文化の日
11/4	土	



## 中間テスト対策講座

テストで点を取る—これが学生の本分です。わかっているのに点数が低かった、という言い訳は通用しません。演習が不足していたりカバーしていない範囲を残したままテストにのぞむと、不本意な結果しか得られません。

納得がいくまで準備する…数林生はそうあってほしいものです。数林では、レギュラー授業とは別に「テストで点を取る」ための直前対策をおこないます。担当講師と相談の上、計画をたてましょう。

- 17:00以降は自習席を開放しています。積極的に活用してください。
- 数学のテストで学校で1位の成績をとった人に学年トップ賞を贈ります。1000円分の図書カードをプレゼント。(満点をとれば必ずトップ！)

**数学対策講座(1:2の個別指導)** 1日(2コマ)から受講できます。

## テスト対策授業の効果を高めるには?

ふだん使っている問題集の中から、テスト対策用に一冊選んでください。

- ① まずテスト範囲の全問題について、小問ごとによくわからない問題に×印。不安なものに△印をつける。
- ② 数林のテスト対策授業では、まず×印の問題から講師の先生に解説してもらい類題演習して、できるようにする。次に△印の問題も同様にして自分のものにする。
- ③ 最後に、テスト範囲の重要問題(テスト頻出問題)を講師の先生に選んでもらい、完全に正解できるようにする。
- ④ テスト前日に、対策授業ですらすらできなかった問題だけを、仕上げにもう一度解いてみる ⇒ これで完璧!!

## 受験生にとって三学期とは?

学校行事が多く、なかなかペースがつかみにくい時期だからこそ、いち早く受験態勢に入った人が混戦から抜け出すことができます。中3・高3高卒生それぞれのこの秋のポイントはこちらのとおりです。

### 中3生

- 二学期のできるだけ早い時期に中3数学を終了させる。
- 1,2年の復習(とくに連立方程式、一次関数、立体図形、図形の証明)に力を入れて、実力テストの得点を上げる。
- 他教科も1,2年の範囲がポイント。あまり分厚くない1,2年復習問題集でおさらいする。
- 計画を立てる。(〇月までにこれとこれ!という風に)

### 高3・高卒生

- 共通テスト受験組は、過去問やマーク模試をどんどん解こう!! 時間配分を学び、不得意単元をあぶりだして、類題を問題集で穴うめをする。
- 二次の過去問数年分にじっくり取り組む→わからないところ、つまったところを数林で解決する。
- 一度まちがった問題をコピーして貼りつけた「直しノート」をつくる。模範解答記入し、1か月後にもう一度全問解き直してチェックする。